



知りたい × コンピュータ

～情報検索技術がもたらす未来～

パソコンや携帯電話、タブレットPC、あるいはスマートスピーカーを用いて調べ物をすることは私たちの日常生活の一部になっています。今回のサイエンスカフェの前半では、普段何気なく使っている**検索システムの仕組み**を紹介します。

また、インターネットや検索システムが登場した当時はパソコンを用いた検索がほとんどでしたが、近年はネットワーク技術やデバイスの発達により、さまざまな機器から検索を行っています。それに伴いどのように**検索技術が変わりつつあるのか**についてもご紹介します。後半では「10年後の検索システム」はどのようなものになっているのかを考えるグループワークを実施します。

講師

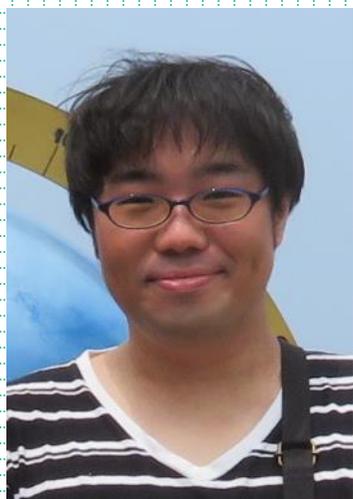
けやき あつし
櫻 惇志

(東京工業大学 情報理工学院 助教)

ファシリテーター

いがらし ゆき
五十嵐 悠紀

(明治大学 総合数理学部 専任准教授)



2019年3月22日(金) 16:30 - 18:00

(16:00 - 開場)

文部科学省情報ひろばラウンジ

銀座線「虎ノ門駅」11番出口直結
千代田線「霞ヶ関駅」A13番出口 徒歩5分

サイエンスアゴラ2018連携企画
テーマ“越境する”

主催 文部科学省
共催 科学技術振興機構 (JST)



サイエンスカフェって？

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の方々が飲み物を片手に気軽に科学などの話題について自由に語り合うコミュニケーションの場です。

「科学の話なんて難しそう...」「興味はあるけど緊張するな...」と思った方も大丈夫！先生たちがわかりやすく最先端の科学の世界を紹介します！

今回のイチオシポイント！

検索システムの仕組みと
変わりつつある検索技術について

今回考えてみたいこと...

10年後の検索システムはどのようなものになっているのでしょうか？
新機能、検索方法、検索結果の閲覧方法などの観点を含めてみんなで議論しましょう！

今回の難易度 ... ★☆☆



櫻さんと五十嵐さんってこんな人！



講師 櫻 惇志

東京工業大学情報理工学院（コンピュータを上手く使う方法を学ぶところ）で教員をしています。学生の頃からずっと情報検索の研究に取り組んでいて、データベースシステムや自然言語処理、人工知能のことも勉強しながら楽しく研究を続けています。情報系の学問はさまざまな分野に跨る学際的な研究になることも多く、私も持てる知識・技術をフル動員して世の中に役立つ技術の実現を目指しています。情報系はどんなことを学ぶのかイメージしづらい学生の方にも、何となくイメージしてもらえるように関連分野にも言及しながらお話させていただきます。みなさんの興味のある分野やトピックと情報系との関わりについても議論したいと考えています。

JST ACT-I 研究者兼任。



ファシリテーター
五十嵐 悠紀

明治大学総合数理学部先端メディアサイエンス学科でコンピュータグラフィックスを教えています。特に、ぬいぐるみやビーズデザインなどの手芸作品を子どものような初心者でも簡単に設計ができるシステムを研究して、そのシステムを使ったワークショップも行っています。世の中でまだ誰も経験したことのないようなことをITを使ってできるようにしたり、困っていることをITで解決したりそんなお仕事をしています。

書籍に『AI世代のデジタル教育 6歳までにきたえておきたい能力55』（河出書房新社）。JST さきがけ研究員、IPA未踏事業プロジェクトマネージャ兼任。



申込方法

右記のフォーマットで、事前にメールでお申込ください。

Email

[宛先] sciencecafe@ifys.jp

[件名] 3/22サイエンスカフェ参加希望

氏名：

所属：

（以下はありましたらお書きください）

この先学んでみたいこと：

櫻さんと五十嵐さんに聞きたいこと：

＼参加をお待ちしています！／



平成31年度もサイエンスカフェを開催予定です。

日時・テーマは決まり次第、科学技術週間ホームページ上でお知らせいたします。